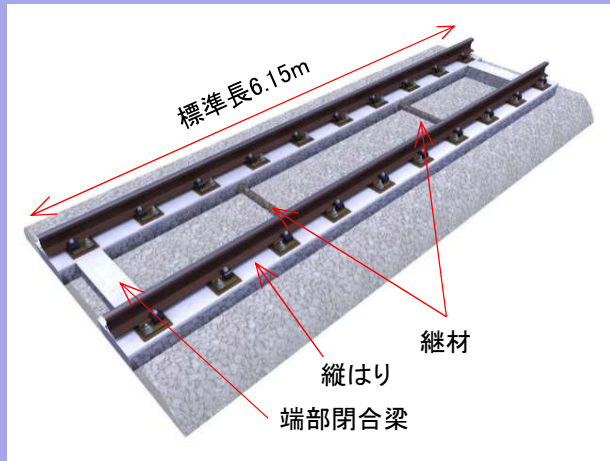


# ラダー軌道システム

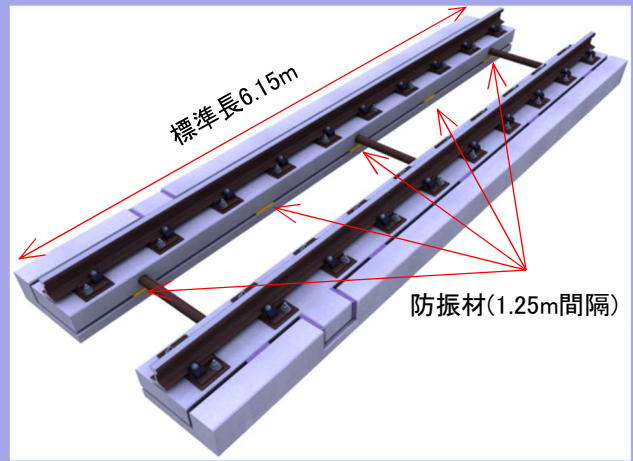
構造力学研究室

- ◆ バラスト軌道の保守省力化、座屈安定性の向上に貢献します。
- ◆ 構造物振動・騒音の低減、軌道軽量化による経済性・耐震性の向上に貢献します。

□ 概要 ラダー軌道は、プレストレストコンクリート製の縦梁を鋼製の継材で連結したはしご状のまくらぎを用いた軌道です。バラスト軌道用のバラスト・ラダー軌道と、直結系軌道用で防振機能を有するフローティング・ラダー軌道の2種類があります。



バラスト・ラダー軌道



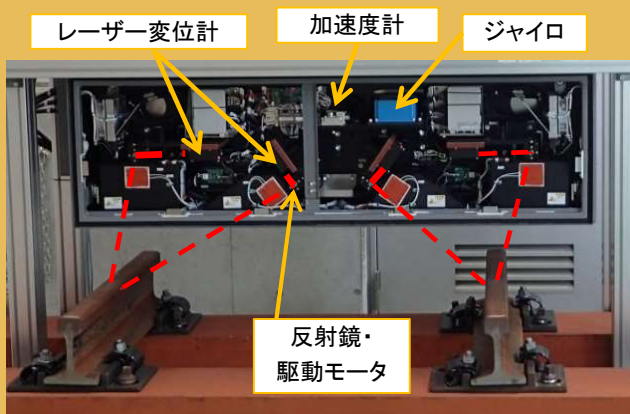
フローティング・ラダー軌道

# 慣性正矢軌道検測装置

軌道管理研究室

- ◆ 営業車両に搭載して日々の軌道状態を把握し、鉄道の安全性向上を支援します。
- ◆ 車両の構造に応じて、車体装架型と台車装架型を選択できます。

□ 概要 車両の走行安全性やお客様の乗り心地を維持・向上するための重要な管理項目である軌道変位(軌道の形状)を、1個の検測ユニットと制御用の機器箱を、台車や車両の床下の空間に設置することで測定できる装置です。



慣性正矢軌道検測装置の検測ユニット内部の構成

<台車装架型装置・・・JR九州 九州新幹線(2009年8月～)>



<車体装架型装置・・・JR東日本 在来線(2018年7月～)  
●線路設備モニタリング装置の軌道変位モニタリング装置として



実用例